

国立大学法人福井大学と北陸電力株式会社および北陸電力送配電株式会社の 包括連携協定の締結について

2025年2月26日
国立大学法人福井大学
北陸電力株式会社
北陸電力送配電株式会社

本日、国立大学法人福井大学（学長 上田 孝典（以下、福井大学））と北陸電力株式会社（代表取締役社長 社長執行役員 松田 光司（以下、北陸電力））および北陸電力送配電株式会社（代表取締役社長 棚田 一也（以下、北陸電力送配電））は、包括連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

福井大学、北陸電力、北陸電力送配電の3者は、これまでも理工学系の共同研究や教育支援などの交流を行ってまいりました。

このたび、産学連携の推進に係る「包括連携協定」を締結することで、パートナーシップをより強固なものとし、人材交流の活性化や、研究成果の実用化等を共に進め、カーボンニュートラル実現など広範な地域の課題解決に取り組むとともに、持続的な発展を目指してまいります。

■連携事項

- ① 共同研究等による課題解決の推進
- ② 人材の相互交流
- ③ 施設、設備等の相互利用
- ④ 教育・人材育成の推進及び相互支援
- ⑤ その他、協議して必要と認める事項

（別紙）包括連携協定における連携事項

以上

包括連携協定における連携事項



北陸電力グループ

地域とともに持続可能なスマート社会を目指す

【2050年の将来像】

- ・ エネルギーの脱炭素化で人と環境にやさしい社会を
- ・ 次の世代に活力あるコミュニティを
- ・ つながるネットワークで生活に安心を
- ・ デジタル技術で快適な暮らしを



福井大学

格致によりて 人と社会の未来を拓く

【2040年における未来像】

- ・ 深い実践的教養を備える卓越高度専門職業人の育成
- ・ 世界に通じる研究の推進とイノベーション創出
- ・ 地域活性化の中核拠点としての機能・役割の強化
- ・ カーボンニュートラルに寄与する研究成果の社会実装とグリーン人材の育成

産学連携を推進し、地域の課題解決等を通じて地域と共に持続的な発展を目指す

1. 共同研究等による課題解決の推進

- (1) カーボンニュートラル社会の実現に向けたイノベーション創出
- (2) 両者の英知を結集し、地域に応じた課題解決
- (3) 自治体や地域企業とも連携した新たな価値創造

2. 人材の相互交流

- (1) 広範な人材交流による、多様な課題への挑戦
- (2) 検討会を設置してニーズ・シーズを有機的に共有

3. 施設、設備等の相互利用

- (1) 施設や設備等の相互利用によるイノベーションの推進
- (2) 実践的教育のための施設利用や見学等への対応

4. 教育・人材育成の推進及び相互支援

- (1) 課題解決型教育など、実践的人材教育への支援
- (2) 社会人教育（リカレント）講座など活用推進

5. その他、協議して必要と認める事項